

平成28年度市町村教育委員会アクションプラン・計画等概要

(中津教育事務所)

No. 1

市町村名	プラン・計画等	目標		
		目標	行動計画	H28達成指標
中津市	学力向上アクションプラン	<p>○全国学力調査等で、全国平均を超える学校の増加</p> <p>○意欲的に学習に取り組む児童生徒の増加</p> <p>○学校図書館活用が進み、読書(新聞含む)に取り組む児童生徒の増加</p>	<p>① 授業改善に関する行動計画</p> <p>ア 学校全体で取り組む授業改善に向けて(管理職による授業改善の推進は必須、小中学校における教科担任制の推進を含む)</p> <p>○中津市授業改善推進事業(7期に分けてPDCAサイクルを回す。)</p> <p>○中津市学力向上推進協議会(月1)</p> <p>○中津市授業研究会にて公開(年2回)</p> <p>イ 習熟の程度に応じた指導の充実に向けて(補充指導の充実を含む)</p> <p>○習熟度別指導モデル校</p> <p>ウ 司書教諭等を核とした学校図書館を活用した指導体制の確立に向けて</p> <p>○学校司書連絡協議会(月1)を核とした学校図書館活用指導体制の確立</p> <p>エ 市町村の教科部会を活用した授業改善に向けて(特に中学校)</p> <p>○中津市教育課程研究協議会の質の向上</p> <p>② 学びに向かう学校づくりに関する行動計画 (幼保小の連携・小中連携を含む)</p> <p>○学びに向かう中核校からの発信</p> <p>○小中連携モデル</p> <p>③ 保護者・地域と連携した学力向上の取組に関する行動計画</p> <p>○放課後や土曜日の教育環境の充実</p> <p>④ その他</p> <p>○中津ジュニア・グローバル・リーダー研修</p>	<p>○全国学力調査・県学力調査 全教科で全国平均を超える学校 小学校10校、中学校5校</p> <p>○学力調査国語B問題 市平均が全国平均を超える。</p> <p>○学力調査数学B問題 市平均が全国平均 -1p以上</p> <p>○児童生徒質問紙調査 意欲的に学習に取り組んでいる割合80%以上</p> <p>○児童生徒質問紙調査 読書(新聞含む)によく取り組む割合60%以上</p>
	体力向上アクションプラン	<p>ア 児童・生徒の体力向上に係る目標</p> <p>① 体力・運動能力調査において、全国平均と同等以上である項目の割合の増加。</p> <p>② 生活習慣調査において、「運動への愛好度」の割合の増加。</p> <p>イ 体力向上に関する教職員の意識向上。</p> <p>① 教務主任や体育主任を中心とした学校全体による「一校一実践」の推進。</p>	<p>ア 児童生徒の体力向上に係る市町村教育委員会や学校の行動</p> <p>&lt;市教委&gt;</p> <p>○取組の方向性や目標指標の共有</p> <p>○体力向上強化校の指定</p> <p>○体育専科教員・栄養教諭・学校栄養職員等の活用工夫</p> <p>○体力向上に係る研修・会議に対する指導及び助言</p> <p>&lt;学校&gt;</p> <p>○体力・運動能力調査結果に基づく「一校一実践」の取組推進</p> <p>○体育専科教員・栄養教諭・学校栄養職員の活用</p> <p>○体力向上に係る研修・会議の実施(学期に1回以上)</p> <p>○生活習慣の向上を図る健康に対する意欲付け</p> <p>イ 体力向上に関して抱える組織的な課題を解決するための市町村教育委員会や学校の行動</p> <p>&lt;市教委&gt;</p> <p>○体育専科教員連絡協議会の開催(月1回)</p> <p>○市体育主任会議の開催(学期1回)</p> <p>○「一校一実践」指導・助言・研修会(年1回以上)</p> <p>&lt;学校&gt;</p> <p>○体育主任を中心とした学校全体での組織的な取組としての「一校一実践」の推進</p> <p>○体力向上に向けた取り組みの充実を図るための体育環境の</p> <p>○体育的行事の創意工夫等、児童生徒の達成感を実感させる取り組みの充実</p>	<p>○体力運動能力調査</p> <p>&lt;運動能力(8項目)&gt;</p> <p>小学校</p> <p>・全国平均と同等以上である項目の割合(達成率)50%以上</p> <p>・体力向上強化校の達成率前年度より5%アップ</p> <p>中学校</p> <p>・全ての項目で全国平均との差マイナス2p以下</p> <p>&lt;総合判定&gt;</p> <p>小学校</p> <p>・下位層(D・E)の児童の割合(低学年)30%</p> <p>(中・高学年)25%</p> <p>中学校</p> <p>・下位層(D・E)の生徒の割合(1年生)25%</p> <p>(2年生)20%</p> <p>(3年生)15%</p> <p>○生活習慣調査</p> <p>・「運動することが好き」と答える児童生徒の割合</p> <p>小学校全体 70%</p> <p>中学校全体 60%</p>
	不登校対策アクションプラン	<p>不登校生徒数: 69人</p> <p>出現率: 2.88%</p>	<p>○取組</p> <p>&lt;計画・組織&gt;</p> <p>○「不登校ゼロの学校づくり」の推進</p> <p>&lt;未然防止&gt;</p> <p>【生徒指導・不登校】</p> <p>○児童生徒アンケートの効果的活用</p> <p>【生徒指導・不登校・特別支援、市教委授業改善係連携】</p> <p>○未然防止の視点からの不登校対策の推進</p> <p>【生徒指導・不登校】</p> <p>○「あったかハートなかつ」の推進</p> <p>【生徒指導・不登校・特別支援】</p> <p>○小中連携による効果的な支援の推進</p> <p>&lt;初期対応&gt;</p> <p>【生徒指導・不登校】</p> <p>○欠席初期対応の徹底</p> <p>【不登校・適応指導教室】</p> <p>○市内全学校の欠席状況把握と早期支援の取組強化</p> <p>&lt;学校復帰支援&gt;</p> <p>【生徒指導・不登校・適応指導教室】</p> <p>○適応指導教室、各種専門機関との連携強化</p> <p>【生徒指導・不登校・特別支援】</p> <p>○校内相談体制の充実</p> <p>【生徒指導・不登校】</p> <p>○別室登校支援の充実</p> <p>【生徒指導・不登校】</p> <p>○中学校区を中心にSCの効果的活用</p>	<p>(拠点校)</p> <p>中津市立豊陽中学校</p> <p>(教育委員会)</p> <p>地域不登校防止推進教員の活動日数(標準)</p> <p>市教委等での活動=週2~3日(市教委・関係機関・学校訪問)</p> <p>拠点校での活動=週2~3日[授業時間数は原則6時間以内]</p> <p>&lt;計画・組織&gt;</p> <p>○市町村及び各学校の「不登校対策計画」作成サポート</p> <p>○市町村及び各学校の不登校対策組織の活性化サポート</p> <p>&lt;未然防止&gt;</p> <p>○「絆」と「居場所」を意識した「魅力ある学校づくり」のサポート</p> <p>○研修会での講師、助言者としての活用</p> <p>○中学校と校区内小学校の連携推進</p> <p>○学校訪問(定期的、相談及びコーディネート)</p> <p>&lt;初期対応&gt;</p> <p>○市町村初期欠席対応システム構築の推進</p> <p>○「あったかハートなかつ(1・2・3)」の取組推進</p> <p>&lt;学校復帰支援&gt;</p> <p>○教育支援センターや関係機関、SC・SSWとの効果的な連携の推進</p>

平成28年度市町村教育委員会アクションプラン・計画等概要

(中津教育事務所)

No. 2

市町村名	プラン・計画等	行動計画	H28達成指標
中津市	組織力向上計画	<p>ア 学校評価の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①重点目標の「選択と集中」&lt;観点1～4&gt;</li> <li>・取組指標や達成指標が検証可能であるか、学校訪問時に指導</li> <li>・検証指標(到達イメージ)の定量化、定性化の在り方について校長会議、教務主任会議で研修を行う</li> </ul> <p>イ 学校運営体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①学校教育目標達成のための人事評価(目標管理)の活用&lt;観点5&gt;</li> <li>・面談の在り方等の評価者研修の実施</li> </ul> <p>②主要主任の連携 &lt;観点6～8&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の重点目標に応じた組織図の定期的な見直し</li> <li>・主要主任の連携について、学校訪問時に確認</li> </ul> <p>ウ 学校・家庭・地域の協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①「学力向上会議(懇談会)」の充実</li> <li>・H27年度に各中学校で実施した「学力向上懇談会」の成果を全学校に活かす</li> <li>②学校関係者評価の在り方&lt;協働の推進&gt;</li> <li>・主幹教諭配置校においては、学校関係者評価についての研究を実施し、成果等を市内に広げる</li> </ul> <p>③「中津教師義塾」の工夫&lt;観点6～8&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者・地域との「熟議」の実施</li> <li>・一般市民の参加、協議による協働体制の確立</li> </ul> <p>エ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①教職員の幅広い資質能力の向上</li> <li>・中津教師義塾の研修内容の見直し</li> <li>人材育成や学校(学年)経営、接遇等をより計画的に実施</li> <li>・臨時講師研修の講師に若手の教頭や主幹教諭を活用</li> </ul>	<p>「各主任等が効果的に機能する学校運営体制の構築」の問いに「十分構築されている」と、回答した校長の割合100%</p> <p>学校評価に基づく改善策に関する家庭・地域との協議の実施率</p> <p>小学校80%</p> <p>中学校80%</p>
	主幹教諭の活用計画	<p style="text-align: center;"><b>活用内容</b></p> <p>1 主幹教諭のマネジメント力の向上、他校への好事例等の発信</p> <p>(1) 主幹教諭による他校訪問の実施</p> <p>主幹教諭の学校マネジメント力を高めるため、中津教育事務所訪問や中津市教委訪問の際に主幹教諭を随行させ、連携校の授業や学校説明の様子を参観しながら、連携の在り方を考える。</p> <p>また、連携校以外でも先進的な取組や同規模校への随行を可能として、マネジメント力、説明力の向上を図る。</p> <p>そのような訪問で得た内容を、教務主任会議などで報告し、市内全体の環流を図る。</p> <p>2 保護者、地域、行政との協働の推進(目標協働達成校)</p> <p>(1) 学力向上懇談会(拡大学力向上会議)のモデルをつくる市教委と主幹教諭で以下のことについて検討する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①H27年度に全ての中学校が実施した「学力向上懇談会」の成果と課題を整理する。(H28.2まで)</li> <li>②協働体制に関する年間計画案を作成する</li> </ul>	<p>③学力向上懇談会(拡大学力向上会議)の在り方を企画する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 学力調査等の現状報告の効果的な報告の在り方</li> <li>2) 現状から定めた学校の重点目標と取組指標の説明の在り方</li> <li>3) 授業参観の視点の明確化を含む保護者、地域への協働の例。提案の在り方</li> </ul> <p>④効果的な学校関係者評価の在り方を検討</p> <p>上記のモデルについて、関係学校で実施(主幹教諭配置校、中学校は必須)実施後は成果と課題をまとめる。</p> <p>(2) 保護者、地域とともに語る「熟議」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①H27年度中津教師義塾で行った「熟議」を充実させるために市教委担当者と主幹教諭で企画を行う。</li> <li>②熟議で出された内容を、どのように実行するかを検討する。</li> </ul>